

北陸自動車道 流杉スマートインターチェンジ

通勤時間帯の国道41号の混雑緩和に寄与

富山市中心部と北陸自動車道のアクセスは富山ICに集中している状況で、国道41号などの富山ICに至る中心部の一般道路が混雑していました

流杉スマートICの運用後は利用交通の分散などにより、交通量の減少や混雑緩和が確認でき、特に通勤時間帯の国道41号では大幅な改善が確認されました
また、利用者アンケートでは、所要時間が平均17分短縮したとの声を頂いています

流杉スマートIC運用前後の交通量の変化（運用後 - 運用前）

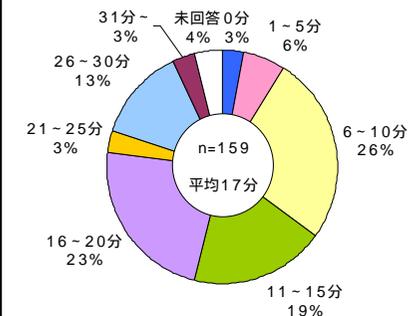


出典：地区協議会による交通状況調査結果



～利用者の声～

- ・流杉インターを利用したいのは、むしろ冬場（特に積雪時は富山ICが大混雑）
（40歳代、会社員、通勤で利用）
- ・今まで立山インターを利用し遠回りしていたのが、時間が短縮でき、燃料代が節約でき助かる
（50歳代、会社員、業務で利用）



利用者が実感した所要時間の短縮

出典：地区協議会による利用者アンケート結果

北陸自動車道 流杉スマートインターチェンジ

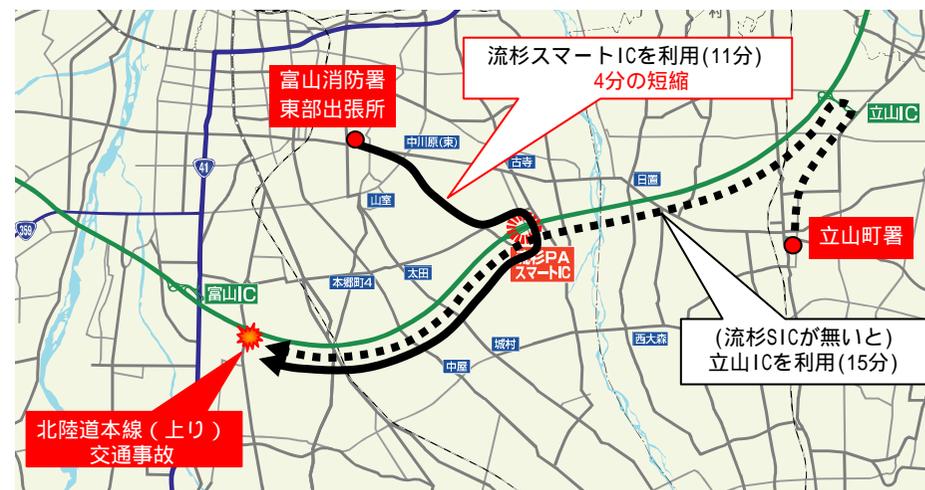
救急医療搬送の効率化・定時性の確保

流杉スマートICの運用は、第三次救急医療施設である県立富山中央病院へのアクセス性を高め、他の病院から患者を搬送する時間の短縮や揺れの少ない高速道路の利用を可能にするなど患者負担の軽減に寄与しています
高速道路本線上における事故発生時には、緊急車両が現場への到達する時間や患者を搬送する時間が短縮され、救急活動の迅速化・定時性の確保に寄与しています

済生会高岡病院から県立富山中央病院への搬送時間が短縮



北陸自動車道の事故現場への到達時間・搬送時間が短縮



出典：地区協議会による富山市消防局へのヒアリング結果に基づき図化

～富山市消防局へのヒアリング～

- ・新生児の搬送など、一般道よりも高速道路を利用する方が車体の振動などが少なく、時間も短縮されるため、患者の負担が軽減される
- ・流杉スマートICの利用は、特に救急患者の搬送に効果的であり、今後も利用する